
運

こめ

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
運

【Nコード】
N9430B

【作者名】
こめ

【あらすじ】
運さえあれば、すべてはうまくいくはず……。意外なオチのショートショート小説。

（前書き）

お気軽に評価して下さい。

「まったく、人生なんて運さえ良ければ成功したも同然だよ」

「どうしてだい」

「だって、そうだろ。頑張った挙げて金持ちになっても、女の娘にモテても、不慮の事故や事件に巻き込まれて死んでしまったら無意味じゃないか。だけど運さえ良ければ命は落とさない。努力もいらない。宝クジに当たって、自分を好んでくれる美女をゲットできる」
「なるほどね」

「ああ、どうにかして運が手に入らないものだろうか」

「うううん」

「ま、そんな簡単に運が手に入るなら誰でも」

「あつ」

「なつ、なんだよ。人が喋ってる途中に」

「その方法を、思いついたんだよ」

「えっ、本当かい。ずいぶんと、はやいな。」

「まあ、少し主旨とはズレるけど」

「いいよ、いいよ。とりあえず教えてくれよ。もったい振らずに」

「うん。それはね、運の良い人の側にいるってことさ」

「いまいち意味が分からないんだけど」

「つまり運の良い人の分け前にあずかるんだよ」

「なあんだ。しみつたれた話だな」

「馬鹿にするのかい。望みには、近付けるはずだよ。運の良い人と一緒にいれば墜落する飛行機にだって乗らなくて済むし、同じ馬券を買うなりして儲けにもありつける。きつとやさしい彼女もいることだ、友達くらいは紹介してもらえるかも」

「たしかに、そう考えてみれば……」

「納得してくれたみたいだね」

「じゃあ、逆の場合はどうなるんだい」

「運の悪い人と一緒にいたら、か」

「そうだよ」

「やっぱ、結果も逆になるだろうね」

「というと、具体的には」

「飲み屋に入れば恐いお兄さん方にケンカを売られる。休みに山登りでもしようものなら、たちまち遭難する。雨の日にはカミナリにうたれる。横断歩道では車にはねられる。木のドブ板なら踏み壊す。飼い猫には噛まれる。蟹にチンチン挟まれる。と、あらゆるとばっちりを受けるだろうね」

「そんなものかな」

「そんなものだよ」

「蟹にチンチン挟まれるのか、嫌だな。ひどい話だ」

「ああ、蟹にチンチン挟まれたら最悪だね」

「それじゃあ、あのう……。ちよつと言いくいんだけど」

「なんだよ、気になるじゃないか」

「君との付き合いも、こんりんざい断った方がいいね」

「えっ。どうしてだい」

「ほら、だって君は」

「なんだよ」

「醜男だし若ハゲだしチビだし。遺伝で。そのうえ家も貧乏だから、これはもう不運としか……」

【了】

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9430b/>

運

2010年10月17日13時49分発行